

注入補修用低粘度形エポキシ樹脂

サユボンド[®]

A-531

JWWA K143 浸出試験合格品
NEXCO注入1種合格品
開水路補修・補強工事マニュアル(案)ひび割れ注入剤合格品
JIS A 6024(建築用補修用注入エポキシ樹脂)品質規格合格品

サユボンドA-531は建築補修注入エポキシ樹脂規格に適合する、低粘度タイプのエポキシ樹脂系接着剤でコンクリート構造物のひび割れや間隙、またモルタル、タイルの浮き注入補修工事が開発されました。また、A-531をバインダーにした樹脂モルタルはすぐれた、耐衝撃性、耐摩耗性耐水性、耐薬品性からコンクリート、モルタルの欠損補修、および工場等の耐摩耗床など幅広い用途に使用できます。

- 用途
 - 自動式低圧樹脂注入工法用エポキシ樹脂
 - 樹脂モルタル用バインダー
- 特徴
 - 低粘度: 浸透性にすぐれ、微細な亀裂、間隙でも十分に注入充填が出来ます。自動式低圧樹脂注入工法の注入エポキシ樹脂に適合します。
 - 接着性: コンクリートに対する接着性にすぐれています
 - 高強度: 硬化後の機械強度にすぐれています。
 - 収縮性: 無溶剤タイプで100%硬化し、ほとんど収縮せず注入接着性にすぐれています。
 - 耐水性: 硬化物の耐水性、耐薬品性にすぐれています。

■性状

品名	A-531 R (一般用)		A-531 W (冬用)	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン
外観	淡黄色液状	褐色液状	淡黄色液状	褐色液状
混合比(重量比)	100	50	100	50
混合粘度 (mPa・s)	600		400	
可使時間(分)	60		30	

■物性

品名 試験		A-531 R (一般用)			A-531 W (冬用)		
品質		条件	試験結果	JIS規格	試験結果	JIS規格	
粘性	粘度(mPa・s)	20±0.5℃	545	100～1000	375	100～1000	
接着強さ (N/mm ²)		標準条件	8.1	6.0以上	7.7	6.0以上	
		特殊条件	低温時			7.8	3.0以上
			湿潤時	5.6	3.0以上	4.9	3.0以上
			乾湿繰り返し時	6.6	3.0以上	6.6	3.0以上
硬化収縮率(%)		—	2.1	3以下	2.2	3以下	
加熱	重量変化率(%)	—	2.1	5以下	4.2	5以下	
変化	体積変化率(%)	—	1.7	5以下	4.0	5以下	

JIS A 6024(建築用補修用注入エポキシ樹脂)品質規格に基づく試験
(財)日本塗料検査協会による試験結果

- 使用方法
- 下地処理:コンクリート、モルタル、タイル等の施工面のレイタンス、ゴミ油分は除去して下さい。
 - 配合:主剤と硬化剤を2:1の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
 - 可使用時間:配合量は、可使用時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使用時間は短くなります。
 - 養生:養生温度は原則として5℃以上で使用して下さい。養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

- 注意事項
- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
 - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
 - 体質によってはカブれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
 - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
 - 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。
その他取扱いについては製品安全性データシート(MSDS)をご参照下さい。

平成27年4月 現在